

# 景気動向調査

平成26年4月～6月期

## 全業種総合

回答企業 325社(回答率94.8%)

県南西部125社  
県中南部200社

今期の実績

### ～業況判断D.I.は△11.4と低下！～

当金庫の営業地域における企業の景気について、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D.I.は、県南西部が△15.4(前期比△2.4)、県中南部が△8.6(同△3.1)となりました。ブロック別におけるその他の各D.I.の内容は以下のとおりです。

#### < 県南西部 >

売上額は△12.1(前期比△4.2)と下落するなか、原材料・仕入価格は31.5(同+5.7)と上昇し、収益については△16.3(同±0.0)と厳しさが続いています。設備投資実施企業の割合は16.8%。なお、設備の状況は△5.3(同△3.4)と、製造業、卸・小売業、サービス業、建設業で不足感がみられ、人手過不足は△1.4(同+2.6)と、卸・小売業で不足感がみられます。

#### < 県中南部 >

売上額は△10.1(前期比△9.6)と厳しさが増すなか、原材料・仕入価格は30.5(同+9.4)と上昇し、収益については△17.7(同△10.7)と低下しています。設備投資実施企業の割合は5.7%。なお、設備の状況は△2.5(同△1.3)と、卸・小売業、建設業で不足感がみられ、人手過不足は△7.6(同+0.4)と、卸・小売業、サービス業、建設業、不動産業で不足感がみられます。

来期の見通し

### ～予想業況判断D.I.は△14.7と停滞する見通し！～

来期の業況判断D.I.は、県南西部△15.0(今期比+0.4)、県中南部△14.9(同△6.3)となりました。ブロック別におけるその他の各予想D.I.の内容は以下のとおりです。

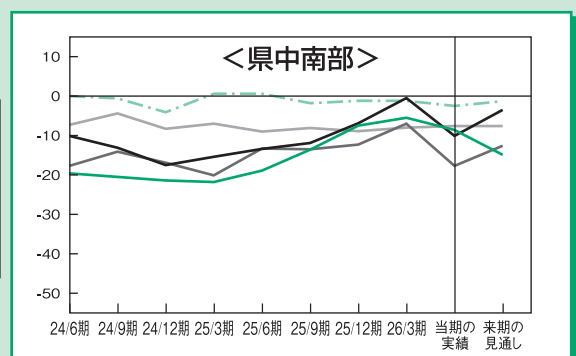
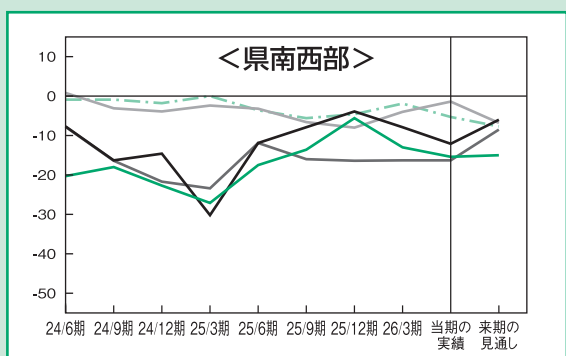
#### < 県南西部 >

売上額は△6.0(今期比+6.1)、収益は△8.5(同+7.8)と厳しさは和らぐ見通しとなり、業況は卸・小売業、建設業で今期より改善する見通しとなっています。

#### < 県中南部 >

売上額は△3.5(今期比+6.6)、収益は△12.6(同+5.1)と厳しさは和らぐ見通しとなり、業況は卸・小売業で今期より改善する見通しとなっています。

## 全業種総合D.I.の推移



# 製造業

回答企業 64社(回答率95.5%) 県南西部22社/県中南部42社

今期の実績

～業況判断D.I.は△1.6と若干の低下!～

< 県南西部 > ～業況判断D.I.は△4.5(前期比+18.2)と良化!～

各D.I.は、売上額9.1(前期比+13.6)と回復するも、収益については△22.7(同±0.0)と厳しさが続いています。原材料・仕入価格は25.0(同△5.0)と上昇感が根強いなか、販売価格は△9.1(同+4.5)と下落感が残る結果となっています。人手過不足は0.0(同±0.0)と適正を示すも、前期比残業時間は13.6(同+9.1)と増加しています。設備の状況は△4.5(同△9.0)と不足を示し、設備投資実施企業割合は4.8%となっています。

< 県中南部 > ～業況判断D.I.は0.0(前期比△14.0)と停滞!～

各D.I.は、売上額△11.9(前期比△28.2)、収益についても△23.8(同△28.5)とマイナスに転じています。原材料・仕入価格は28.6(同+3.0)と上昇するなか、販売価格は2.4(同+4.8)と僅かにプラスに転じています。人手過不足は7.1(同+7.1)と過剰を示すも、前期比残業時間は7.1(同+0.1)と増加しています。設備の状況は0.0(同△2.3)と適正を示し、設備投資実施企業割合は4.8%となっています。

～予想業況判断D.I.は△12.7と後退する見通し!～

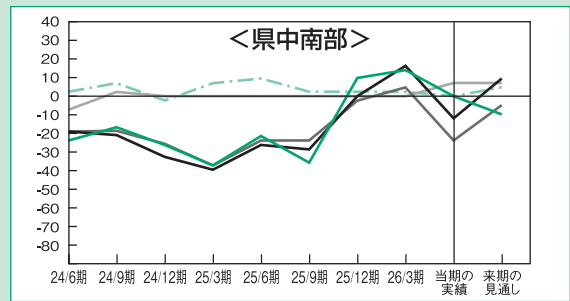
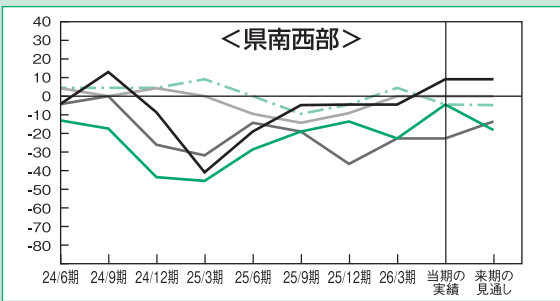
< 県南西部 > ～予想業況判断D.I.は△18.2(今期比△13.7)と厳しさは増す見通し!～

予想D.I.は、売上額9.1(今期比±0.0)と堅調に推移するなか、収益については△13.6(同+9.1)と回復に遅れの残る見通しとなっています。原材料・仕入価格は20.0(同△5.0)と上昇感が根強いなか、販売価格については△9.1(同±0.0)と足踏み状態が続く見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は15.0%です。

< 県中南部 > ～予想業況判断D.I.は△9.8(今期比△9.8)と後退する見通し!～

予想D.I.は、売上額9.5(今期比+21.4)と回復し、収益についても△4.8(同+19.0)とマイナス域ながら回復する見通しとなっています。原材料・仕入価格は14.3(同△14.3)と上昇感が残る見通しのなか、販売価格については△2.4(同△4.8)と小幅に悪化する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は2.4%です。

来期の見通し



# 卸・小売業

回答企業 77社(回答率95.1%) 県南西部40社/県中南部37社

今期の実績

～業況判断D.I.は△33.8と厳しさは続く!～

< 県南西部 > ～業況判断D.I.は△35.0(前期比△12.5)と悪化!～

各D.I.は、売上額△30.0(前期比△25.1)と落ち込みが目立つなか、収益についても△31.6(同△11.1)と低下しています。原材料・仕入価格は30.0(同+3.2)と上昇するなか、販売価格についても20.5(同+3.0)と上昇しています。人手過不足は△12.5(同△12.5)と不足を示し、前期比残業時間は2.6(同△2.5)となっています。設備投資実施企業割合は25.6%となっています。

< 県中南部 > ～業況判断D.I.は△32.4(前期比△2.7)と厳しさは続く!～

各D.I.は、売上額△29.7(前期比△3.4)と低下するなか、収益△44.4(同△15.5)と悪化しています。原材料・仕入価格は45.9(同+13.5)と上昇するなか、販売価格についても13.5(同+8.2)と上昇しています。人手過不足は△10.8(同△13.4)と不足を示すも、前期比残業時間は△2.8(同△8.2)と減少しています。設備投資実施企業割合は5.9%となっています。

～予想業況判断D.I.は△22.4と若干改善する見通し!～

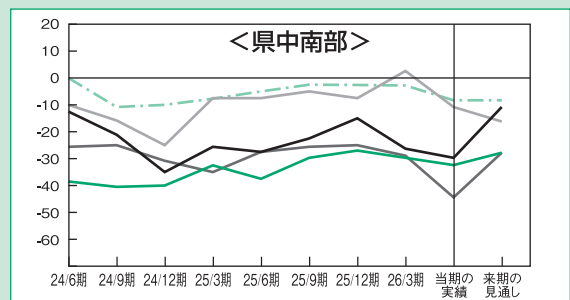
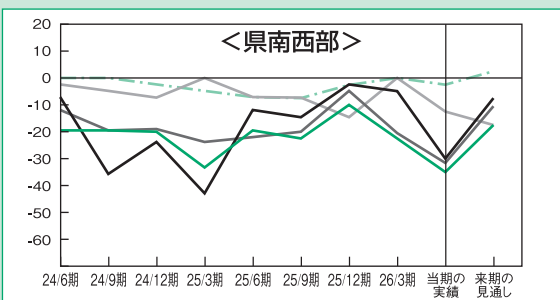
< 県南西部 > ～予想業況判断D.I.は△17.5(今期比+17.5)と改善が窺える見通し!～

予想D.I.は、売上額△7.5(今期比+22.5)、収益についても△10.5(同+21.1)と、ともにマイナス域ながら大幅に改善する見通しとなっています。原材料・仕入価格は15.0(同△15.0)と上昇感が根強いなか、販売価格については△2.6(同△23.1)と、マイナスに転じる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は18.4%です。

< 県中南部 > ～予想業況判断D.I.は△27.8(今期比+4.6)と停滞する見通し!～

予想D.I.は、売上額△10.8(今期比+18.9)、収益についても△27.8(同+16.6)と、ともにマイナス域ながら改善する見通しとなっています。原材料・仕入価格は32.4(同△13.5)と上昇感が根強いなか、販売価格についても5.4(同△8.1)と上昇感が残る見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は5.6%です。

来期の見通し



# サービス業

回答企業 60社(回答率93.8%) 県南西部22社/県中南部38社

今期の実績

～業況判断D.I.は△10.2と改善の兆し！～

<県南西部> ～業況判断D.I.は△13.0(前期比+20.3)とマイナス域ながら改善！～

各D.I.は、売上額△8.7(前期比+26.1)、収益についても△9.5(同+34.0)と、ともにマイナス域ながら大幅に改善しています。原材料・仕入価格は43.5(同+26.1)と上昇するなか、販売価格については△4.8(同+8.8)と回復に遅れがでています。人手過不足は0.0(同+4.3)と適正を示し、前期比残業時間は△9.1(同△0.4)と減少しています。設備の状況は△9.1(同△4.6)と不足を示し、設備投資実施企業割合は20.8%となっています。

<県中南部> ～業況判断D.I.は△8.3(前期比+4.5)と持ち直しの兆し！～

各D.I.は、売上額0.0(前期比+15.4)と回復するなか、収益についても△2.7(同+12.7)と持ち直す状況にあります。原材料・仕入価格は22.2(同+22.2)と上昇するなか、販売価格については△8.3(同△3.0)とやや落ち込んでいます。人手過不足は△8.6(同△0.3)と不足を示すも、前期比残業時間は△5.7(同△2.9)と減少しています。設備の状況は2.9(同+2.9)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は11.1%となっています。

来期の見通し

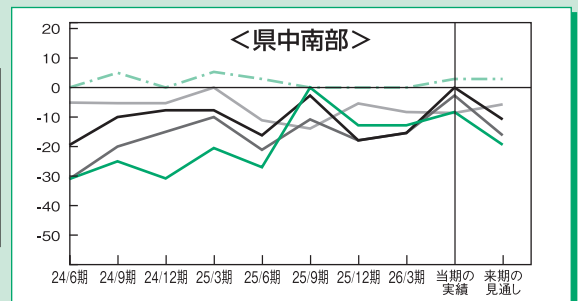
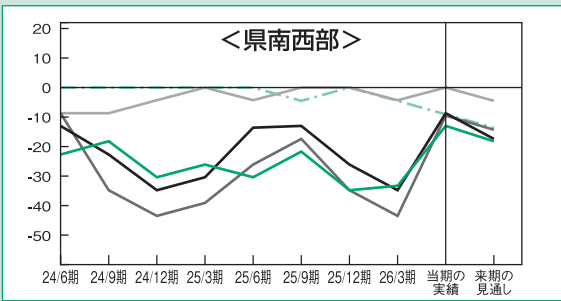
～予想業況判断D.I.は△19.0と厳しさが残る見通し！～

<県南西部> ～予想業況判断D.I.は△18.2(今期比△5.2)と停滞する見通し！～

予想D.I.は、売上額△17.4(今期比△8.7)、収益についても△14.3(同△4.8)と、ともに厳しさが残る見通しとなっています。原材料・仕入価格は43.5(同±0.0)と高止まりするなか、販売価格については0.0(同+4.8)と足踏み状態が続く見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は26.1%です。

<県中南部> ～予想業況判断D.I.は△19.4(今期比△11.1)と低下する見通し！～

予想D.I.は、売上額△10.8(今期比△10.8)、収益についても△16.2(同△13.5)と、ともに低下する見通しとなっています。原材料・仕入価格は18.5(同△3.7)と上昇感が根強いなか、販売価格についても0.0(同+8.3)と持ち直す見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は2.9%です。



# 建設業

回答企業 72社(回答率94.7%) 県南西部25社/県中南部47社

今期の実績

～業況判断D.I.は0.0と低下～

<県南西部> ～業況判断D.I.は△16.0(前期比△36.0)と急激に悪化！～

各D.I.は、売上額△20.0(前期比△24.0)、収益は△12.0(同△20.0)と、ともにマイナスに転じています。原材料・仕入価格は32.0(同△4.0)と上昇感が根強く、販売価格については△4.0(同△12.0)と低下しています。人手過不足は12.0(同+24.0)と過剰を示し、前期比残業時間は△8.0(同△12.0)と減少しています。設備の状況は△4.0(同+4.3)と不足を示し、設備投資実施企業割合は4.3%となっています。

<県中南部> ～業況判断D.I.は8.5(前期比△4.3)と底堅く推移！～

各D.I.は、売上額2.1(前期比△19.2)と停滞するなか、収益は△8.5(同△14.9)と低下しています。原材料・仕入価格は39.1(同+10.8)と上昇するなか、販売価格についても6.8(同+13.6)と改善しています。人手過不足は△21.3(同+6.4)と不足を示し、前期比残業時間は10.6(同+8.5)と増加しています。設備の状況は△4.3(同±0.0)と不足を示し、設備投資実施企業割合は2.1%となっています。

来期の見通し

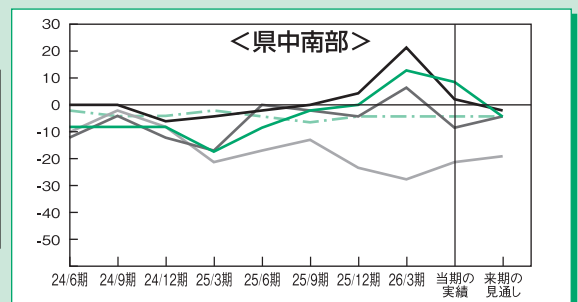
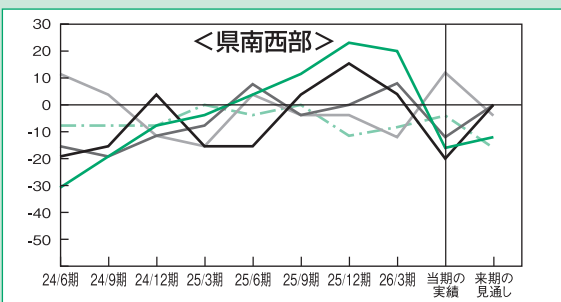
～予想業況判断D.I.は△7.1と後退する見通し！～

<県南西部> ～予想業況判断D.I.は△12.0(今期比+4.0)と停滞する見通し！～

予想D.I.は、売上額0.0(今期比+20.0)、収益0.0(同+12.0)と改善の兆しが窺える見通しとなっています。人手過不足は△4.0(同△16.0)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合は20.0%です。

<県中南部> ～予想業況判断D.I.は△4.4(今期比△12.9)と後退する見通し！～

予想D.I.は、売上額△2.1(今期比△4.2)とマイナスに転じ、収益についても△4.3(同+4.2)と停滞感が残る見通しとなっています。人手過不足は△19.1(同+2.2)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合は2.1%です。



# 不動産業

回答企業 52社(回答率94.5%)

県南西部16社/県中南部36社

## 今期の実績

～業況判断D.I.は△7.7と停滞!～

< 県南西部 > ～業況判断D.I.は12.5(前期比+12.5)と回復!～

各D.I.は、売上額6.3(前期比+6.3)と回復するなか、収益についても7.1(同±0.0)と堅調に推移しています。仕入価格は0.0(同△9.1)と安定するなか、販売価格については△7.7(同△0.6)と回復にやや遅れがみられます。資金繰りについては、13.3(同△6.7)と安定しています。人手過不足は△0.0(同+7.1)と適正を示し、前期比残業時間は0.0(同±0.0)と変化ありません。

< 県中南部 > ～業況判断D.I.は△16.7(前期比+3.3)と厳しさが続く!～

各D.I.は、売上額△13.9(前期比△8.2)、収益についても△11.1(同△5.0)と、ともに落ち込んでいます。仕入価格は11.4(同△1.1)と上昇感が残るなか、販売価格については△16.7(同+1.5)と回復に遅れがでています。資金繰りについては、△19.4(同△16.5)と厳しさが増えています。人手過不足は△2.8(同+0.1)と不足を示すも、前期比残業時間は△2.8(同+2.9)と減少しています。

～予想業況判断D.I.は△11.5と後退する見通し!～

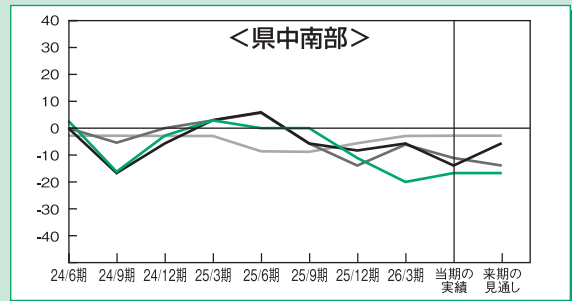
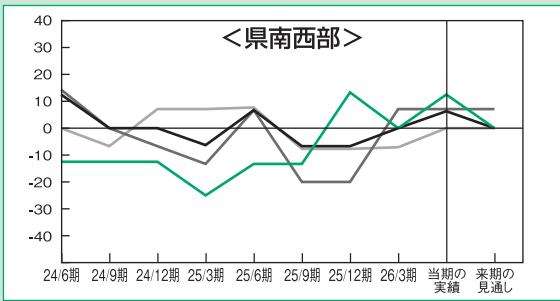
< 県南西部 > ～予想業況判断D.I.は、0.0(今期比△12.5)と低下する見通し!～

予想D.I.は、売上額0.0(今期比△6.3)と足踏み状態のなか、収益は7.1(同±0.0)と堅調に推移する見通しとなっています。仕入価格は0.0(同±0.0)と安定して推移するなか、販売価格については△7.7(同±0.0)と停滞する見通しとなっています。

< 県中南部 > ～予想業況判断D.I.は△16.7(今期比±0.0)と停滞する見通し!～

予想D.I.は、売上額△5.6(今期比+8.3)と持ち直しの兆しがみえるなか、収益については△13.9(同△2.8)と落ち込む見通しとなっています。仕入価格は8.6(同△2.8)と上昇するなか、販売価格については△16.7(同±0.0)と足踏み状態が続く見通しとなっています。

## 来期の見通し



## 調査員のコメントから

- きめの細かいアフターフォローに徹したことで、顧客からの信頼を獲得し、受注は安定している。(その他製造業: 県南西部)
- 消費税増税後の落ち込みを心配していたが、5月を超えた時点で影響は感じられない。しかし、6月以降は少し厳しそうだ。(建築材料卸売業: 県中南部)
- 消費税増税に合わせ、販売価格を50円～100円値上げ改定を実施した。(飲食業: 県中南部)
- 消費税増税の影響もあり、5月頃から売上が伸び悩んでいる状況である。(自動車整備および駐車場業: 県南西部)
- 3月までの消費税増税の駆け込み需要の余波が続き、4月以降も一般住宅を中心に受注は堅調に推移している。(職別工事業: 県中南部)
- ハウスメーカーの台頭もあり、一戸建ての受注よりもリフォームなど、小口の受注が中心となっている。(総合工事業: 県南西部)
- 海岸沿い物件も買い手は多く、価格も震災前に戻りつつあり、市場も活発さを取り戻している。従業員の出入りが激しく、営業力の低下が懸念される。(不動産代理業・仲介業: 県中南部)

## 調査の要領

1. 調査時点 平成26年6月2日～平成26年6月6日
2. 調査方法 原則として、当金庫職員による面接聴き取りによる感触調査
3. 調査地域 当金庫本支店のある地区を以下の2地域に区分した地域

県南西部ブロック	大磯町、二宮町、中井町、小田原市下中地区
県中南部ブロック	平塚市、茅ヶ崎市、伊勢原市、厚木市

4. 分析方法 D.I.判断指数を中心に分析  
(D.I.: 調査企業による5段階の評価における「増加(A+B)」の全体構成比と、「減少(D+E)」の構成比との差)

増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
A %	B %	C %	D %	E %

発行

中南信用金庫 経営情報センター

所在地: 伊勢原市桜台1-16-12 ☎ 0120-775-598

http://www.chunan-shinkin.co.jp